C6-Luc

305620

□要

□明

C6-Luc□ʻ Bendaら（1968）がWistarラットにおいてN-ニトロソメチル尿素によって誘発されたグリア性脳腫瘍から最初に樹立したラット C6グリオーマ細胞株の遺伝子改変派生株である。 親株である C6 細胞株に、構成型プロモーターの制御下でルシフェラーゼをコードする真核生物発現プラスミドを安定的にトランスフェクトし、その後、ハイグロマイシン B による選抜を経て、安定的に発現する単クローン集団を得た。
C6-Luc細胞□ルシフェラーゼを恒常的に発現し、基質であるルシフェリンの存在下で生物発光シグナルを発するため、生体動物において生物発光イメージング（ BLI）による腫瘍の成長をリアルタイムかつ非侵襲的にモニタリングすることが可能である。 この細胞株□、頭蓋内定位移植によるWistarまた□Sprague-Dawleyラットにおける同系同所性グリオーマモデルの樹立、および皮下異種移植モデルに使用されます。 この細胞株の用途に□、抗グリオーマ療法の評価、血液脳関門を通じた薬剤の浸透、および脳腫瘍イメージングプラットフォームの開発などが含まれます。

ティッシュ	脳
病気	ラット悪性神経膠腫

用途

生物発光イメージングのためのラット同所性グリオーマモデル；抗グリオーマ療法の前臨床評価；血液脳関門を通じた薬剤浸透に関する研究；神経科学および脳腫瘍の研究。

同義語

- Luciferase Reporter C6 Cell Line

分類

生物	ネズミ
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
GMOの有無	GMO-S1

GMOのステータスに関する詳細

GMO-S1: This cell line contains a stably integrated firefly luciferase reporter cassette (Luc2, codon-optimized) introduced via replication-incompetent lentiviral transduction. The resulting polyclonal cell population was maintained under puromycin selection (1–5 µg/mL). S1 containment is required. This classification applies only within Germany and may differ elsewhere.

バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	多角形／上皮様
腫瘍形成性	□い。同系のWistar/Sprague-Dawley系ラットにおいて、頭蓋内腫瘍を形成する。
倍増時間	24~48時間

識別子

引用

C6-Luc（Cytion カタログ番号 305620）

NCBI 納税者番号	10116

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

セロサウルス	CVCL_E3GZ

発現と感受性

抗原発現

Luc2（ホタル、コドン最適化）

製品

ホタルルシフェラーゼ（luc2′pGL4.50）

取り扱いと飼育

培地

RPMI1640′w：2.1mM安定グルタミン、w：2.0g/L NaHCO3（Cytion article number 820700a）

培養雰囲気	37℃′5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

10% 胎児牛血清

解離試薬	アキュターゼ

継代培養

0.25%のトリプシン/EDTAを用いて、亜密生培養（70～80%）の細胞を1:3～1:6の比率で継代する。

播種密度	1-3×10^4/cm²

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 200 x g for 5 minutes, carefully discard the supernatant containing freezing medium.
Follow the procedure described under Post-Thaw Recovery

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地として□、解凍後の生存率を十分に高めるため、完全増殖培地＋ 10%DMSOを使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	年齢不詳

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた □安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB